

「新潟を守る自衛隊車両特別展示」 夏休み、商業施設で自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、8月16日（日）新潟市中央区の商業施設「DeKKY401」において、車両展示を含めた募集広報を実施しました。これは、同施設のイベント『新潟を守る自衛隊車両特別展示』において、自衛隊車両を展示するとともに、地本ブースを設置し来場者に対し自衛隊のPRを行ったものです。

当日は、新型コロナウイルス感染症防止として、勤務員のマスク着用、ブースへの飛沫防止シート設置、消毒アルコール使用等の対策を行いました。自衛隊車両展示は、第30普通科連隊が装備する高機動車、1/2tトラック、偵察用オートバイを準備しました。屋外駐車場において高機動車を展示するとともに、1/2tトラックとオートバイについては、同施設の協力により初めて店舗屋内での特別展示となり、多くの驚きと注目を集め、お盆休み期間中の買い物客や、昼食時にフードコーナーに並ぶ若者などが足を止め見学する姿が見られました。



展示場では、新潟地本オリジナル団扇のプレゼントを行い、猛暑の中訪れた来場者に喜ばれていました。地本ブースにおいては、「陸・海・空自衛隊パンフレット配布」、「アンケートコーナー」、「地本オリジナルスタンプコーナー」等設け、小さい子ども連れの家族もブースを訪れ、展示を楽しんでいた。また、夏休み中の高校生が進路相談に訪れ、新潟募集案内所広報官から採用試験等の説明を受ける姿も見られました。



新潟地本は、今後も広報イベントを通じて自衛隊の魅力を発信し、機会を活かした募集広報により、志願者の獲得に繋げていきます。